

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS

しら たか 広報

スクールバス全町に運行拡大②

まちづくりアンケート vol.3④

まちづくり座談会報告 vol.3⑥

インフルエンザが流行する季節を迎えました⑩

快適な冬を迎えるにあたり⑫

11.12
NOV 2009
NO.1028



白鷹町誕生55周年記念駅伝競走大会 — 号砲とともに —

10月11日快晴のもと、役場をスタート・ゴールとする駅伝競走大会が開催されました。蚕桑Bチームを含む7チームが、合図とともに一斉にスタート。各地区の誇りを櫛に込め、懸命な力走を見せてくれました。沿道では、地元のチームを応援する温かい声援や拍手が送られ、選手を後押ししていました。(結果は16ページに掲載)

スクールバス

全町に運行拡大！

11/16 スタート



町内小中学校児童・生徒の安全安心な登下校を確保するためスクールバスは11月16日より全町に拡大して運行します。

現在スクールバスの対象校となっているのは荒砥小学校・鷹山小学校・東中学校ですが、新規路線やタクシーにより全中学校が対象となります。

乗車するのは、学校までの通学距離が小学校でおおむね2^{キロ}以上、中学校では3^{キロ}以上の児童・生徒ですが、通学路に人家の少ない児童・生徒も対象としています。

新規路線は、蚕桑小学校・鮎貝小学校・西中学校の児童・生徒を対象とした「鮎貝・高岡線」「横田尻・黒鴨線」「鮎貝・高玉線」の3路線です。この路線は、児童・生徒が利用する専用バスとなります。

また、路線バスを利用した浅立地区も含め、杉沢・海生・十王宝前町・菖蒲地区などの川東地区も対象を拡大し、バスやタクシーでの通学となります。

登下校以外のスクールバスは、学校行事などで活用をしていく予定です。

新規路線（川西地区）運行計画及び路線図

■鮎貝・高岡線

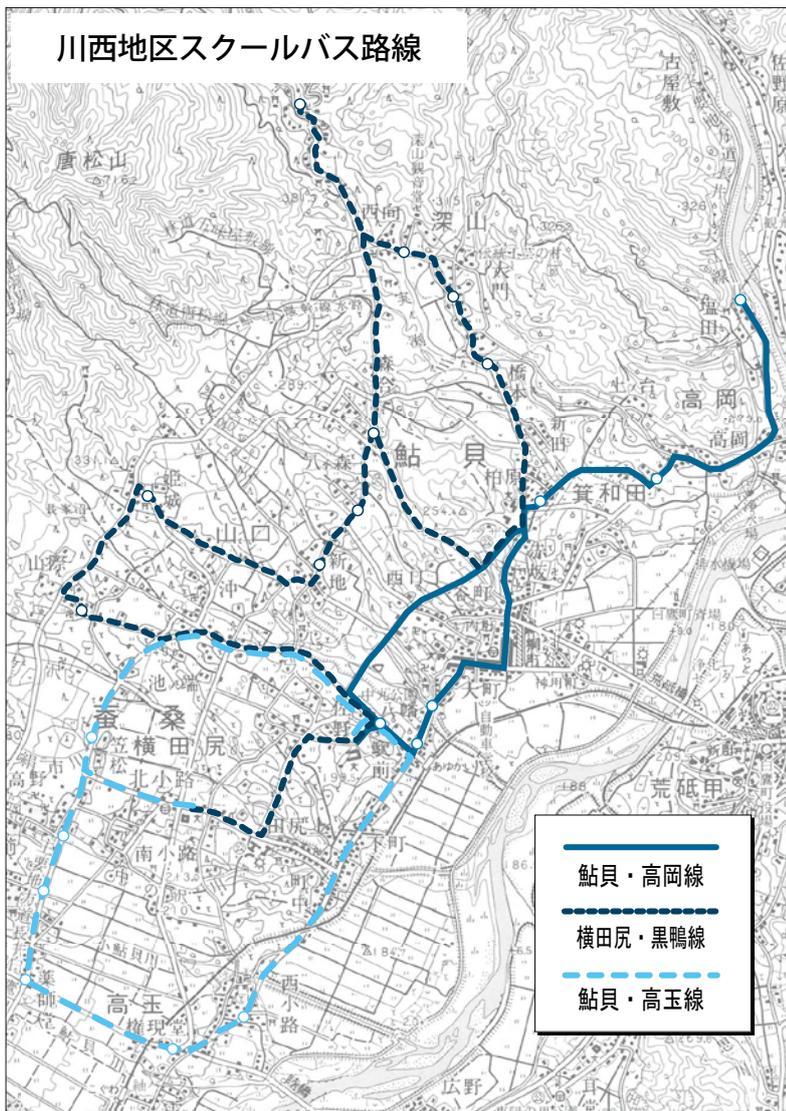
対象学校	西中・鮎貝小
運行経路	高岡～鮎貝小～西中～鮎貝駅前～鮎貝小
運行日	月曜から金曜の週5日(土・日・祝日、学校休業日は運休となります。)
便数	5便(登校1、下校4)

■横田尻・黒鴨線

対象学校	西中・蚕桑小・鮎貝小
運行経路	森合～黒鴨～深山～鮎貝小～森合～山口～西中～蚕桑小
運行日	月曜から金曜の週5日(土・日・祝日、学校休業日は運休となります。)
便数	5便(登校1、下校4)

■鮎貝・高玉線

対象学校	西中・蚕桑小
運行経路	東高玉～西高玉～西横田尻～西中～東高玉～西高玉～蚕桑小
運行日	月曜から金曜の週5日(土・日・祝日、学校休業日は運休となります。)
便数	5便(登校1、下校4)



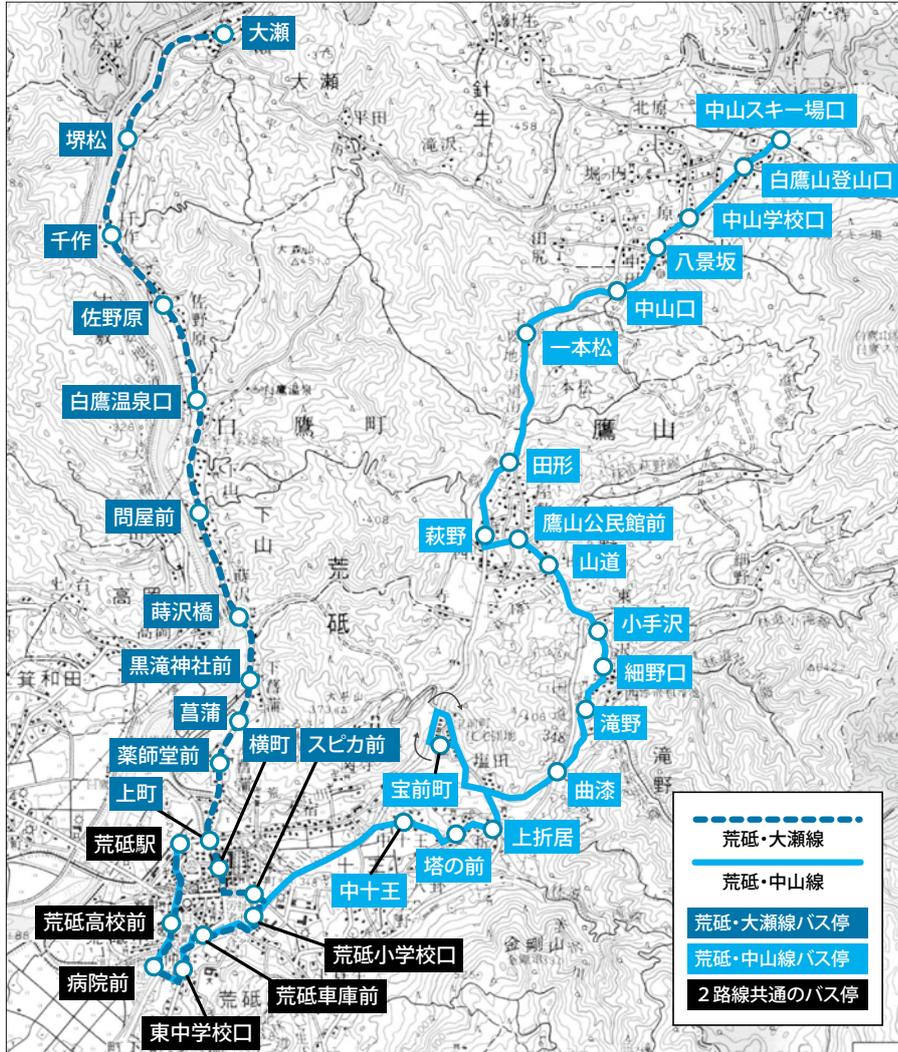
現行路線の変更について

◆荒砥・大瀬線 … 運行時間変更

11月16日より荒砥・大瀬線の朝の便の時間を変更いたします。(大瀬発午前7時35分→午前7時30分) お間違いのないようにご乗車ください。夕方の便については現行どおりの運行となります。

◆荒砥・中山線 … 「宝前町」停留所新設

11月16日より荒砥中山線停留所に「宝前町」が新設されます。これにより宝前町以降の時間が3分ずつ遅れることとなります。



■運行時刻 (主なバス停)

上り	7:30	→	7:33	→	7:46	→	7:47	→	7:53	→	7:56	→	7:59
荒砥・大瀬線	大瀬		佐野原		スピカ前		荒砥小学校口		東中学校口		病院前		荒砥駅
下り	18:04	←	18:01	←	17:49	←	17:47	←	17:41	←	17:39	←	17:35
上り	7:20	→	7:38	→	7:42	→	7:45	→	7:51	→	7:53	→	7:57
荒砥・中山線	中山スキー場口		宝前町		中十王		荒砥小学校口		東中学校口		病院前		荒砥駅
下り	18:07	←	17:49	←	17:45	←	17:42	←	17:36	←	17:34	←	17:30
	19:07	←	18:49	←	18:45	←	18:42	←	18:36	←	18:34	←	18:30

スクールバスによる新たな登下校が始まりますが、これまで同様児童・生徒の安全な登下校への見守りと、スクールバス運行についてご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■問い合わせ

(スクールバス)
教育委員会学校教育係 ☎ 85 - 6144
(公共交通に関すること)
総務課企画調整係 ☎ 85 - 6123

まちづくり

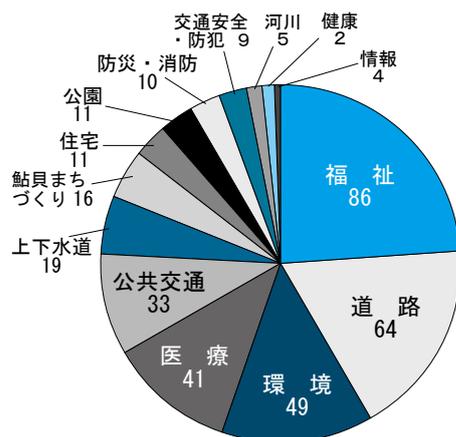
「第5次白鷹町総合計画」

2 「くらし」

最も幅広い分野でその中でも「福祉」に対する意見、要望が多くありました。中でも高齢者福祉（施設）に対し、今後も高齢化が進み一人暮らしが多くなった場合など施設・サービスの充実も含め、安心して生活できる町づくりを求める声が多くありました。

「道路」関係は、荒砥橋の整備をはじめ生活道路の改良や舗装に対する要望が多く、また、医療や子育てについて、産科・小児科の設置や医療費・保育料への経済的支援の要望も多くありました。ほかに、悪臭対策、除雪、公共交通、住宅施策などに対する声がありました。

鮎貝まちづくり事業に対する意見もあり、文化交流センターの賛否や統合保育園の整備推進など多様な意見がありました。

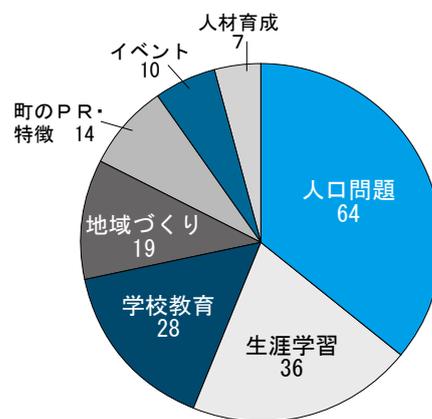


3 「ひとづくり」

若者定住、少子化・人口増加策、結婚対策といった「人口問題」に関する声が最も多く、若い人が暮らしやすい町づくりや少子化に歯止めをかける施策など、人口減少に対する将来不安や定住人口増加のための提言などがありました。

生涯学習については、特にスポーツ施設の整備として町民体育館と温水プールへの整備要望が多く、また、図書館の整備充実への要望もありました。

学校教育に関しては、小中学校の統合に対する賛否、荒砥高校の存続、奨学金制度の創設などの声がありました。ほかにも、町の特徴を積極的に宣伝していくことや町を代表するイベントの開催などの意見がありました。

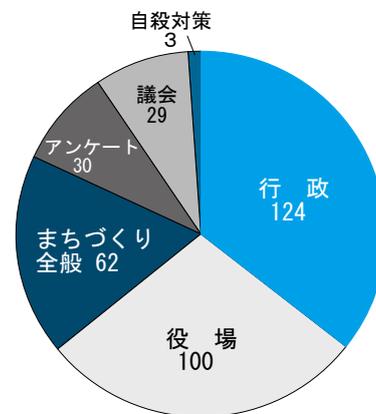


4 「全般」

行政、役場、まちづくりに関する意見を多くいただき、行政分野では、「町民の声を聞いた行政サービスの提供」や「空き施設の有効活用」、「箱物づくりをやめてほしい」といった声がありました。

役場（職員）に関する部分では、役場職員の意識や態度に対する厳しいご指摘をはじめ、給料・職員数の見直しに関する意見が多くありました。

まちづくりに関しては、「住んでよかったと思える町に」、「行政がまちづくりをするのではなく、町民一人ひとりがまちづくりをする」など、まちづくり全般に関する提言や提案が数多く寄せられています。



※くわしくは、町ホームページからご覧いただけます。

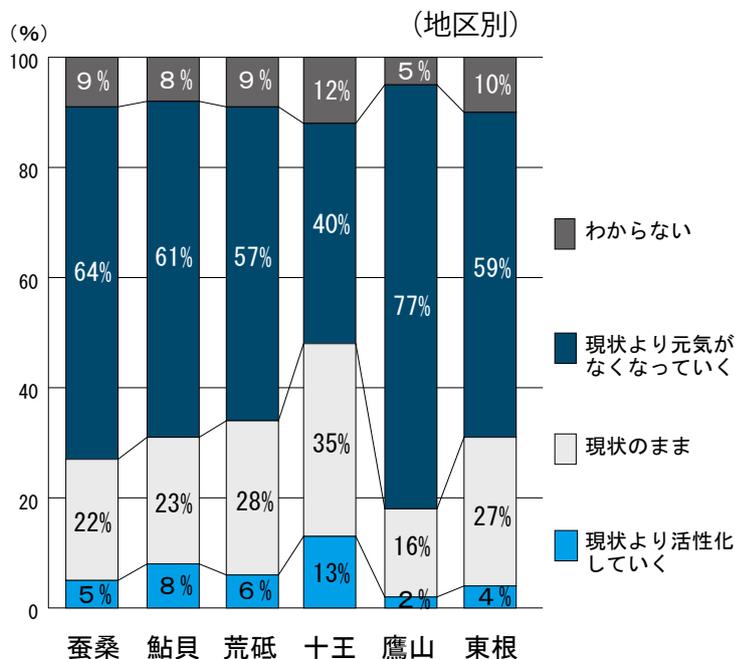
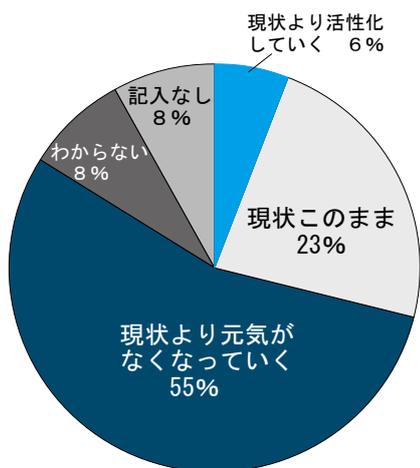
■まちづくりアンケートに関する問い合わせ
総務課企画調整係（☎ 85 - 6123）

皆さまの声を反映させていただきます

9月号から掲載しております「まちづくりアンケート」の結果第3弾です。最終回となる今回は、町民の皆さんがお住まいの集落（区や町内）が、今後どうなっていくと感じているかという点と、まちづくりに対する自由な意見などをお知らせします。今後とも「まちづくり」に向けて皆さんの貴重なご意見をいただきますようお願いいたします。

あなたのお住まいの集落（区や町内）は、今後どうなっていくと思いますか。

半数を超えるかたが「現状より元気がなくなっていく」と考えており、地区別でみれば、鷹山で元気がなくなっていくと考えている割合がもっとも高く、十王がもっとも低い結果となりました。

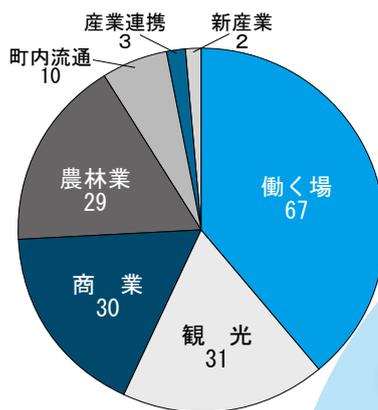
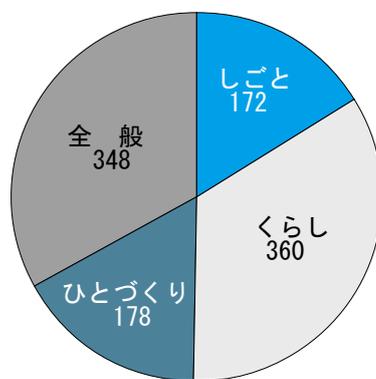


まちづくりに対する自由意見（グラフの単位：件数）

自由意見については、記述式で回答を求め、合計で819件の回答が寄せられました。なお、1枚の回答に複数の意見が記述されているものも多くあったことから、各意見などを分野ごとに分解し、整理した結果、総計1,093件となった。分野別に見れば「暮らし」、「全般」、「ひとづくり」、「しごと」の順に回答が多くありました。意見は多岐に渡ったが、特に仕事に関することや暮らしに関するものといった生活に直結するもの、それから町に対する意見が多くありました。

1 「しごと」

最も多かったのは「働く場」で、働く場所の確保や企業誘致に対する要望は、現在の景気とも重なって切実なものとなっています。観光面では、さくら回廊の充実や新たな観光施設の整備といった要望もある半面、観光振興に対する批判的な意見やパレス松風に対する不満などもありました。商業については、鮎貝、蚕桑方面の商店、スーパー、コンビニの出店要望が多く、また、町内に本屋がないことに対する意見も多くありました。農林業の分野では、農業を大事にしてほしいという要望や遊休地を含む農地の活用、農家でなくとも農地を借りやすくすべきといった意見があくありました。その他、地元の業者をもっと使うべきといった声や地産地消、農工商の連携を進めるべきといった意見がありました。



アンケート

調査

座談会報告 vol. 3

主な内容を紹介します。

これまで、15団体約600人の町民の皆さんに参加いただきました。詳しい内容は、町ホームページに掲載していますのでご利用ください。



A 公民館は町の施設です。一つの商品としての広告はしないようにしていただきたいと思います。告別式などに使わざるを得ない時に、地域の皆さんに使っていただくことに異論はありません。

豚舎からの悪臭問題について

Q 広野、小山沢、町下地域では、豚舎からの悪臭問題が大きな課題です。事業者と町の協定は紳士協定で、法的に強制力ないとすると今後どうしていくのか。

Q 東根小学校や東陽グラウンドの周りをボランティアで清掃している会社があるが、事業者さんにもそういう意識を持ってほしい。

Q 悪臭問題は地域の課題というより町の全体の課題です。町から強力な指導をしていただき解決に向けて進んでいかなければならない。私たちの住環境が厳しい状況にあります。風のない朝夕は特に強烈なものがある。地区民の意見や要望を聞きながら最善を尽くす努力を町長あるいは職員としてやっていただきたい。

A この問題については、これまでの経過を踏まえ、十分に検討しながら解決しなければなりません。

また、事業者さんのご協力がないと絶対に解決できません。もう一度原点に立ち返って、話し合いをしながら進めていく以外ないと思います。

Q 豚舎の中に入って主たる原因をつきとめて分析しないと解決できないと思う。施設を視察して、中がどういった管理状態になっているのか、見極めて対策に入るべきではないか。中を見て、町長さん自ら、アドバイスや指摘をしていただけないか。

A 豚舎に入って確認するのは町として厳しいと聞いていますが、中に入らせてもらえないか再度確認し、その結果は地元の区長さんにお伝えします。

水路がゴミで詰まってあふれることについて

Q 荒砥第1区は市外部から低い所にあるので、何でも流れて下に下ってくる。荒砥は水の流れが昔から良くない。下水道は整備されて良くなったが、市街部は全部舗装で側溝の整備がされて、ちょっとした雨でもドツと流れてくる。ゴミも一緒に発泡スチロールやペットボトルが流れて来て、水路に詰まるので道路にあふれている。あふれない水路に直してほしい。

A 荒砥第1区の水の問題は4カ所ありました。1カ所は国道287号の立体交差で解決したと思っています。残る3カ所は、少しずつ原因が分かってきましたので対応いたします。ゴミを流すのはモラルの問題です。荒砥第1区だけの問題ではないと思います。

放置されたかやぶきの空き家について

Q かやぶき屋根の空き家がある。放置しておく物騒で、老朽化も目立ち地域で問題となっている。住んでいたかたは遠くに住んでいて会う機会がなかったが、たまたま会った時に話をしたら、「撤去するにも問題があったがようやくその問題が解決したので、できるだけ早く撤去します」と言っていた。

A 管理されていないかやぶき屋根は不安をお持ちだとのことで、町で何とかしてほしいと以前から話がありました。大変先の明るい話を伺いました。安全安心の面からも無人のかやぶき屋根では心配です。解消にご努力いただいたことに感謝申し上げます。

■問い合わせ

総務課情報係

☎ 85-6121 FAX85-2128

Eメール：zadan@shirataka.net

まちづくり



地域が抱える課題や疑問について、町長が出席し「まちづくり座談会」を開催しました。

9月16日は浅立区、10月6日は杉沢区、10月19日は十王区、10月20日は広野・小山沢・町下区、10月21日は荒砥第1区と、各団体の皆様と共に開催しました。

座談会 Q & A

植木鉢で町を花いっぱい

Q べにばな国体の時、各家庭にプランターを配り、道路を花いっぱいにして選手を迎えようとすごい盛り上がりがあった。子どもからお年寄りまで、すべてが参加して、道路を花いっぱいにしてはどうか。

A 荒砥地区の国道287号や国道348号の歩道の花壇は、住民の皆さんで作業をいただいています。まちづくり、地域づくりの原点となるようなご提案をいただきました。これには地域のかたの協力がなければなりません。どうやってやれるかなど検討していきます。

田んぼの用水路整備について

Q 浅立地区と広野地区はほ場整備をしてから39年が経ち、用水路がボロボロになっている。農地水環境保全事業で、10アール当たり2,200円ではなかなかできないので倍額にしてほしい。

A 事業対象地域は3カ所です。状況を検証しながら、来年度の予算要求に向けて、各組合と話し合いをさせていただき県に要望していきます。

杉沢地区の小中学生の通学について

Q スクールバスでの通学が始まりますが、路線バスが通っていない杉沢地区はどうなるのか。

A 東根地区のかたには山交路線バスを利用させていただきます。杉沢地区は路線バスが通っていません

ので、タクシーの利用を考えています。学校が終わる時間が違っていたりしますので、運行時間はできるだけ柔軟な対応をいたします。タクシー送迎は、停留所までになりますので、そこから家まで歩かなければなりません。これまで同様地域の皆さんで子供たちの見守りをぜひお願いいたします。

お年寄り世帯の見守りについて

Q 一人暮らしの老人の件ですが、去年、夕食の時間になっても電気がつかないのでおかしいと思った。気持ち悪くなり家を訪ねたが人はいなかった。子供に対しては見守り隊があるが、何か良い方法はないのか。

A 65歳以上の一人暮らしの世帯は347人、75歳以上は225人いらっしゃいます。特に白鷹町は多くなっています。これらに対する支援や見守りは、民生委員のかたと協力して対応しています。民生委員のかたが全部見ることはできません。地域や近所での見守りが大切な時代になってくるのではないかと思います。対応していただいたことに感謝申し上げます。

十王コミュニティセンターの建設について

Q 十王コミュニティセンター（十王地区公民館）の建設を早期にお願いします。

A 平成9年12月3日付けで、十王地区から「コミュニティセンターと体育館の建設を求める陳情書」が町に正式に出ています。現在の地区公民館の耐用年数は、4年くらいあります。鷹山、十王両地区公民館共に、昭和50年代の建物なので、これからどうしていくのか検討していきます。

公民館を葬儀会場にした広告について

Q 葬儀会場を各地区公民館などにした新聞折り込みの広告が出ています。教育委員会としてどう考えるのか。



国民年金

のお知らせ

国民年金は20歳以上60歳未満のかたが加入し、保険料を納め、老後や万が一の時に年金を受け取る国の社会保障制度です。改正された制度などについてご紹介します。



Q なぜ民間委託するようになったのですか？

答 「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づき、これまで国が行ってきた事業に民間事業者への参入機会を広げ、民間事業者の創意工夫やノウハウの活用により、低コストでより良いサービスの提供を目指す「市場化テスト」として導入されました。

・口座振替制度のご案内をいたします。

Q 訪問してきたかたの身分は確認できますか？

答 戸別訪問を行う者は、「身分証明書」を携帯しています。なお、委託を受けた民間事業者が、勤務先の会社名や口座番号を聞くことはありません。

Q 個人情報はいくらと保護されるのですか？

答 民間事業者に提供する個人情報、納付督促を行ううえで必要となる国民年金保険料の未納者情報に限定しており、さらに民間事業者に対しては「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）や社会保険庁独自の取扱規定、本事業に係る委託契約書などで、目的外閲覧、漏洩、複写を禁じるなど厳格な安全措置を講じています。

Q 業務内容は？

答 国民年金保険料が未納のかたに対して、電話や文書、ご自宅への訪問により、
・国民年金の納付・免除制度

Q 委託会社の名前は？

答 県内すべての社会保険事務所で「株式会社オリエントコーポレーション」へ委託になりました。

10月よりは国民年金保険料の収納業務が民間委託となりました。
これまで皆様のご自宅を訪問し、国民年金保険料の収納や年金のご相談等の業務に携わっておりました「国民年金推進員」制度は平成21年9月末日をもって廃止されました。

※詳しくは、10月13日に全戸配布した「ねんきん山形」をご覧ください。
※よくある質問を下記に掲載いたします。

「日本年金機構」が来年1月1日からスタート！

国民の皆さまの信頼に応え、一層のサービス向上の実現を目指し、社会保険庁は組織・人員を一新し、平成22年1月1日より「日本年金機構」として生まれ変わります。
○現在あるお近くの社会保険事務所は、新たに「年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。また、「年金事務所」は、現在ある社会保険事務所の建物をそのまま使用しますので、所在地に変更はありません。
○日本年金機構の設立に伴い、これまで社会保険庁や社会保険事務所の名義でご案内していた各種の関係書類は、内容により、今後は厚生労働省または日本年金機構の名義でご案内させていただきますこととなりますが、国民の

皆さまがたに何らかに手続きをしていただくことは一切ございませんので、ご安心ください。
○日本年金機構は、社会保険庁から公的年金の運營業務を引き継いで行うこととなりますが、公的年金制度は、国の制度として、その財政や運営に国が引き続き責任を持つことについて、これまでと変わりません。



社会保険料（国民年金保険料） 控除証明書をお送りします

納めていただいた国民年金保険料は「社会保険料控除」として全額が税金の控除の対象となります。年末調整や確定申告の際には、この控除証明書の添付が必要ですので申告の時期まで大切に保管してください。



11月に送付されるかた

平成21年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納めたかた

翌年2月に送付されるかた

平成21年10月1日から12月31日までの間に、今年初めて国民年金保険料を納めたかた

扶養親族等申告書の提出をお忘れなく

10月下旬より老齢や退職を事由とする公的年金などの受給者へ、「扶養親族等申告書」が社会保険庁（社会保険業務センター）から送付されます。これは、翌年に支払われる年金から所得税を適切に源泉徴収するために行われるものです。

「扶養親族等申告書」（はがき）が送られてきたかたは、必ず返送をお願いします。

提出がない場合は諸控除が受けられず、源泉徴収額が高くなります。

※扶養親族等申告書の提出扶養なかた（申告書が送付されないかた）

- ・遺族年金や障害年金を受けているかた
- ・その年に支払われる年金額が158万円（65歳未満は108万円）に満たないかた

平日夜間及び休日の 年金相談のお知らせ

毎月第2土曜日は、県内の社会保険事務所などを開庁して年金相談を実施していますが、11月はねんきん月間につき第2土曜日に加え下記日程を開庁します。また、毎週月曜日は、受付時間を午後7時まで延長して実施しています。ぜひご利用ください。

※ご相談の際は、年金手帳をご持参ください。
※年金手帳をご持参できない場合は、免許証など身分を証明できるものを持参ください。

■11月の開庁日

11月 14、15、28、29日

国民年金のお問い合わせは
町民課 戸籍年金係
(☎85-6129)まで

平成21年度 『移動年金相談日』のごあんない

〈相談日〉

	11月	25日	(水)
	12月	24日	(木)
平成22年	1月	27日	(水)
	2月	24日	(水)
	3月	24日	(水)

- 受付時間 午前9時30分～11時30分
午後1時～1時30分
- 開始時刻 午前10時～、午後1時～
- 会場 中央公民館第1・2研修室（2階）
※会場は都合により館内別室になる場合があります。ロビーの案内板をご確認ください。
- 内容 年金のことならなんでも
- 主催 米沢社会保険事務所
(☎0238-22-4220)

インフルエンザが流行する季節を迎えました

今年度は季節性インフルエンザに加えて、新型インフルエンザにも注意が必要です。予防の基本は、手洗い・うがい・咳エチケット・こまめな換気です。日ごろから規則正しい生活をしてインフルエンザに負けない体づくりに努めましょう。



① 優先接種対象者の新型インフルエンザワクチン接種が開始されます

対象に該当するかたは、かかりつけ医療機関などで接種を受けることができます。詳しくは、10月22日付けの全戸配布文書「新型インフルエンザワクチン接種について」をご覧ください。

対 象		接種(目安)時期	接種料金
優先接種対象者	基礎疾患※を有する小児 (1歳～小学校3年生)	11月5日から	1回目 3,600円 2回目 2,550円 ※1回目と異なる医療機関で接種する場合は3,600円
	妊 婦	11月16日から	
	基礎疾患※を有する者	11月16日から	
	1歳～就学前の幼児	12月中旬ごろから	
	小学校1～3年生	12月中旬ごろから	
その他	1歳未満児などの保護者	1月ごろから	
その他	小学校4～6年生、中学・高校生、65歳以上のかた	1月ごろから順次	

※慢性呼吸器疾患・慢性心疾患・慢性腎疾患・慢性肝疾患・神経疾患・神経節疾患・血液疾患・糖尿病・疾患や治療に伴う免疫抑制状態・小児科領域の慢性疾患で入院中または通院中のかた。(ご自身が対象になるかどうかは、かかりつけの医師にご相談ください。)

② 新型インフルエンザワクチン接種費用の負担軽減について

優先接種対象者で生活保護世帯及び町民税非課税世帯に属するかたの新型インフルエンザワクチン接種費用全額を免除します。該当するかたは接種前に健康福祉課で負担軽減申請手続きをしてください。

- ▼受付窓口 健康福祉課健康推進係（健康福祉センター内）
- ▼受付時間 平日（午前8時30分～午後5時15分）
- ▼申請に必要なもの 印鑑

③ 季節性インフルエンザの予防接種について

各医療機関で季節性インフルエンザの予防接種が開始されています。接種をご希望のかたは各医療機関に電話でお問い合わせください。

65歳以上のかたと満60歳から満64歳までの心臓・人造などに障がいのあるかた（身体障害者手帳1級程度）のかたを対象に接種費用のうち1,000円を町で助成しています。

☆詳しくは、広報しらたか10月13日号、または町ホームページをご覧ください。

■問い合わせ

新型インフルエンザ対策本部事務局（健康福祉課健康推進係） ☎86-0210

新会長あいさつ
「だれもが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり推進のため、町民のみならず、民生委員児童委員のみならず、社会福祉施設、ボランティアの皆さんとともに力を合わせてまいりますのでよろしく願います。」



竹田寛治さん

よろしく願います
この度、白鷹町社会福祉協議会会長に竹田寛治さん（荒砥乙在住）が就任されました。（任期は10月31日から2年間）
前会長の竹田恵一さんは、平成7年から14年の永きにわたり、地域福祉の推進にご尽力いただきました。退任にあたり、白鷹町長から感謝状が贈呈されました。

町税などの納付について

納め忘れはありませんか？

町県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税などの税金及び介護保険料・後期高齢者医療保険料は、それぞれ納めなければならない納期限があります。(納付書に記載されていますが、4月に配布された町報「つづりこみ表紙」にも記載されております。)

納付期限を過ぎてしまう？

○納付書で納付されるかは、督促状が發送されます。
○口座振替で納付されるかは、まず口座振替不能通知書が送付されます。それでも納付がなかった場合には督促状が發送されます。

督促状が届いても放っておく(納付しない)と？

◎納付書・口座振替ともに、督促状發送後も納付がない状

態が続くと、一般的には催告(臨戸・電話・文書など)に移ります。それでも納付がない場合には、必要に応じ勤務先への給料の照会や取引先への売掛金の照会、財産(預金・保険・動産・不動産など)調査を実施し、その後差し押えに移ります。差し押えた動産・不動産は公売(インターネット・ト公売など)により換価し、税金に充当します。

※納期限を一定期間以上経過すると延滞金が発生し、さらに納付額が増加します。
※年末が近くなりました。お手持ちの納付書をご確認のうえ、もし現在納期限が過ぎていいるものがありましたら、お早めに納めていただきますようお願いいたします。

問い合わせ

税務出納課収納係

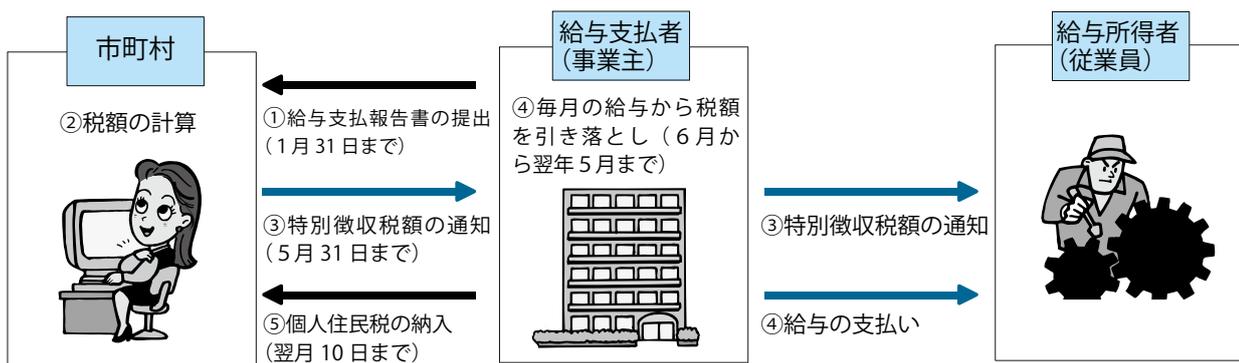
(☎ 85-6106)

まだ特別徴収されていない事業主のかたへ

個人住民税は特別徴収で納めましょう！

個人住民税の特別徴収は、所得税の源泉徴収と同様に、給与支払者(事業主)が、給与所得者(従業員)に毎月支払う給与から個人住民税を引き落とし、納税義務者である従業員に代わって、各従業員のお住まいの市町村に納入していただく制度です。

【 地方税法第321条の4の規定により、原則として、事業主は法人・個人を問わず、従業員の個人住民税を特別徴収していただくことになっています。 】



- ①事業主の皆さんから、各従業員のお住まいの市町村へ給与支払報告書を提出していただきます。
- ②～③この報告書に基づき、市町村では、従業員ごとの個人住民税の税額を計算し、特別徴収していただく税額を事業主の皆さんにお知らせします。
- ④～⑤毎月の給与の支払いの際、この税額を引き落とししていただき、翌月10日(※)までに金融機関を通じて市町村に納入していただくことになります。

※従業員が常時10人未満の場合、申請により年2回の納期にすることもできます。

■問い合わせ 税務出納課町民税係 (☎ 85-6132)

冬を迎えるにあたり

除雪にご協力ください

町では、翌年3月まで除雪作業を行います。今年度も円滑に除雪を行うため、ご協力をお願いします。

● 障害物には除去や目印を立ててください

道路上に樹木の枝など（高さ4メートル以下のも）が出ていると除雪が出来ない場合があります。

早めに切っていたり、取り除いてくださるようお願いいたします。

また、道路の路肩や側溝の上に置いてあるはせ木や肥料・石なども除雪の妨げになります。除雪車で壊す恐れがありますので早めに取り除いてください。

なお、道路付近の民有地にあるブロックやマンホールなども除雪車で壊す恐れがありますので、除雪前に目印（長さ3メートル以上の棒の先に赤い布などの目印をつける）を立ててください。

● 道路に雪を出さないでください

道路は人や車の通る場所です。道路に雪を出すと路面凍結の原因になるほか、路面が凹凸になり交通事故の原因になる恐れがあります。

また、屋根から道路に雪が落ちる場合は危険なので「なで止め」などで防止し、屋根から落とした雪は道路に出さないでください。

● 側溝に雪を捨てないでください

除雪した雪を側溝に捨てても水温が低いと、雪はなかなか融けません。捨てた雪が側溝をせき止め、溢れた水が道路に流れだし、住宅の床上まで浸水した例があります。側溝には絶対に雪を捨てないでください。

なお、流雪溝（雪を捨ててもいい特殊な側溝）として整備した側溝がある場合は少し除雪範囲を広げ、除雪車が残

した雪も捨ててくださるようご協力をお願いします。

● 道路には車をとめないでください

道路に駐車すると、除雪作業の支障になるばかりか、吹雪や夜間は交通事故の原因にもなりますので、絶対に路上駐車しないでください。

● 雪道の通行について

冬道は天候と同様、そのとき折々に変化し大変危険です。十分な時間の余裕と安全運転・通行を心がけましょう。町道の除雪実施基準は道路上の新雪降雪10センチです。拡幅除雪・圧雪ザケ取りなどはその都度判断して行います。

また除雪作業は常に安全第一を心がけていますが、運転者はすべて一人となりますので除雪車には近寄らないようご注意ください。

● 要望対応について

玄関先や車庫の出入口などへ、除雪作業による雪を置いていかないでほしいなどの要望が寄せられています。

しかし除雪作業は沿道の一軒一軒の出入口除雪や、各家



庭の生活時間に合わせて作業を行うことが非常に困難です。委託業者に最善の注意を呼びかけできる限り改善に努めますので皆さまのご理解とご協力をお願いします。

● 各地域でご協力をおねがいします

今増えている独居老人世帯や老人夫婦世帯、また母子家庭などは、雪にかかわる負担がとて大きいものです。各地域においても除雪が困難な家庭に配慮いただき、近所のかたによる除雪作業などにご協力くださいますようお願いいたします。

高齢者世帯などへの除雪支援について

町では、自力で除雪を行うことができない高齢者世帯などを対象に、作場道、里道など町道以外の道路の除雪支援を行います。

●対象道路 作場道、里道など町道以外の道路（私有地は対象外です。）

●対象者 65歳以上の老人世帯、身体障がい者などの世帯

●経費 原則として町、地元（区など）が負担します。

○申請 申し込みするかたは「白鷹町地域コミュニティ克雪支援事業申請書」を地元区長に提出してください。

※申請書は各区分、または建設水道課に準備しています。

○申込締切 11月25日（水）

○その他 町道通学路を優先とした除雪となりますので、申し込みをいただいた道路についての除雪は、ご希望にそえない日時になる場合もあります。

■ 問い合わせ

建設水道課土木係
（☎85-6142）

J-1残留へ心を一つに・スタジアムに集まれ!

モンテネグロプロジェクト

モンテネグロ応援チケット(割引チケット)の販売と無料チケットの配布を行います。

▼いつ 11月21日(土)

午後2時キックオフ

▼どこで NDソフトスタジアム山形(天童市)

▼対戦相手 大宮アルディージャ

▼割引チケット 一般用(3000円) ↓ 2200円(30枚限定)

▼無料チケット 小中高生が対象になります。(20枚限定)

▼締め切り 11月16日(月)

▼モンテネグロプロジェクト・選手・クラブが心を一つに残留をかけた残り試合をたかうために、願いを込めて常に身に付けていくものです。

※リボンは教育委員会に若干ありますので、お問い合わせください。

初めてJ-1に昇格した今シーズンの最終戦です。初戦のような戦い(6対2でジュビロ磐田に勝利)で来シーズンにつながるよう、皆さんで応援しましょう。

モンテネグロ山形

白鷹町応援デー

横濱F・マリノス

※白鷹町に在住、在勤していることを証明できる証明書(運転免許証・健康保険証など)を持参されると、会場チケット売場にてバックスタンド南席を当日料金の50%引きで購入できます。小中高生には無料チケットを配布します。(中学生・高校生は生徒手帳を提示ください。)

※なお、町教育委員会でもチケットの販売を行っています。

お早めに購入ください。

■問い合わせ 教育委員会生涯スポーツ係(☎851-6147)

6147)

午後3時30分キックオフ

▼どこで NDソフトスタジアム山形(天童市)

▼対戦相手

横濱F・マリノス

※白鷹町に在住、在勤していることを証明できる証明書(運転免許証・健康保険証など)を持参されると、会場チケット売場にてバックスタンド南席を当日料金の50%引きで購入できます。小中高生には無料チケットを配布します。(中学生・高校生は生徒手帳を提示ください。)

※なお、町教育委員会でもチケットの販売を行っています。

お早めに購入ください。

■問い合わせ 教育委員会生涯スポーツ係(☎851-6147)

6147)

午後3時30分キックオフ

▼どこで NDソフトスタジアム山形(天童市)

▼対戦相手

横濱F・マリノス

※白鷹町に在住、在勤していることを証明できる証明書(運転免許証・健康保険証など)を持参されると、会場チケット売場にてバックスタンド南席を当日料金の50%引きで購入できます。小中高生には無料チケットを配布します。(中学生・高校生は生徒手帳を提示ください。)

※なお、町教育委員会でもチケットの販売を行っています。

お早めに購入ください。

■問い合わせ 教育委員会生涯スポーツ係(☎851-6147)

6147)

午後3時30分キックオフ

▼どこで NDソフトスタジアム山形(天童市)

▼対戦相手

横濱F・マリノス

※白鷹町に在住、在勤していることを証明できる証明書(運転免許証・健康保険証など)を持参されると、会場チケット売場にてバックスタンド南席を当日料金の50%引きで購入できます。小中高生には無料チケットを配布します。(中学生・高校生は生徒手帳を提示ください。)

※なお、町教育委員会でもチケットの販売を行っています。

お早めに購入ください。

リアムとティータイム

(Tea Time with Liam)

町の英語指導助手「リアム」とお茶とお菓子で楽しいおしゃべりをする企画です。白鷹ではめったにふれることのない英語・異国のかたですが、お茶とお菓子があれば、楽しい交流の時間になるのではないのでしょうか。

リアムと一緒に楽しいひとときをすごしませんか。

▼日程・内容

- 1回目 11月18日(水) 自己紹介
- 2回目 12月2日(水) 異国の食文化について
- 3回目 12月16日(水) 異国の生活・ふるさとを知る
- 4回目 1月19日(火) リアムの食事再現
- 5回目 2月2日(火) 日本文化にふれる

▼時間

毎回午後7時30分~午後9時

※1回目以降のプログラムは変更となることもありますのでご承知おきください。

▼場所 白鷹町中央公民館

▼参加料

1,500円(5回分)

※1回目(11月18日)の際に集金します。

▼定員 20人

■申込・問い合わせ 中央公民館 担当:大木
(☎85-6143)

こんにちは リアム です



自己紹介

私の故郷はアデレード(オーストラリア)ですが、タスマニア島やメキシコ、シンガポールなどでも暮らした経験があります。私は何事にも熱心になる性格です。自分の視野を広げたり、人生経験を豊にするため常に新たな目標に挑戦しています。

音楽に夢中で、バンドでギターを弾いています。好きなスポーツはサッカーで、友人たちと室内サッカーを楽しんでいます。ほかには、デザインが趣味で、家具のデザインをしたり作成しています。みなさんよろしくお祈りします。

あゆーむ通信

vol.2



鈴木ユキオ、白鷹と踊る!

グラウンドオープンから約1カ月。

あなたはもうあゆーむにお越しになりましたか?

まだという方、11月・12月もイベント盛りたくさんですので、

この機会に是非お越し下さい。

もちろんお越しになったことがある方も大歓迎です。

今回は、11月・12月のおすすめイベント
コンテポラリーダンス公演+ワークショップ

「鈴木ユキオ、白鷹と踊る!」と、
「白鷹21世紀展」を紹介します。

Photo by Yohta Kataoka

鈴木ユキオ コンテンポラリー
ダンス公演「沈黙とほかりあえ
あるほどに」ほか

▼いつ 12月13日(日)

午後2時開演

▼入場料 一般1000円(当
日1500円)

高校生以下500円(当日
1000円)

▼申込 当館までお申し込み
ください。

※パフォーマンス後にアフター
トークあり

ワークショップ参加者募集

▼いつ ①12月9日(水)

②12月10日(木)

午後7時~9時

▼参加料 無料

▼定員 各回20人

▼対象 中学生以上

▼申込 当館までお申し込み
ください。

ダンスって何をさすのでしょうか。
自分の体を意識すること、動か
してみることで、当たり前前につ
ている体を再認識することから
ダンスが始まるかもしれないま
せ

ん。…自分にとっての挑戦をし
てみましょう。今わたしの持て
るものは、すべて持参します。

(鈴木ユキオ)

鈴木ユキオプロフィール
1997年アスベスト館にて
舞踏を始め、室伏鴻などの作品
に参加。2000年より、自身
のカンパニー「金魚」として活動
を開始。引きちぎれるかのように
に翻弄され、躍動する切実な身
体・ダンスと、圧倒的な空間美
は、国内外から注目を集め、香
港アートフェスティバルや、ダン
ストリエンナーレトローキョー
2009などで作品を発表。

近年は東京シテイバレエ団ダ
ンサーへの振付やプロモーショ
ンビデオ・モデル出演など、振
付家・ダンサーとしての活動も
幅広く展開。また、舞踏のメソッ
ドを基礎にワークショップも実
施。身体を丁寧に意識し、自分
だけのダンスを作り出すプロダ
ラムを各地で開催している。
トヨタコレオグラフィアー
ワードでは、2005年にオー
ディエンス賞、2008年に次
代を担う振付家賞(グランプリ)
を受賞するなど受賞多数。

鈴木ユキオ

(ダンスカンパニー金魚)

<http://www.suzu3.com/>

「鈴木ユキオ、白鷹と踊る!」
とは…

本事業は、財団法人地域創
造との共催により、コンテンポ
ラリーダンスのアーティスト・
鈴木ユキオ氏が白鷹町に一週
間滞在し、ダンス公演とワー
クショップ(実技講座)を行う
ものです。
コンテンポラリーダンスと
は、バレエやモダンダンスなど

の様々な要素を取り込んだ、
型に捉われない新しいダンス
です。中でも鈴木氏は作品に
よってはセリフも入れるな
ど、ダンスと演劇との境界も
越え、ダイナミックで緊張感
溢れる新しい表現の形を構
築しています。ダンス公演で
は、こうした鈴木氏の最先端
の身体芸術を披露します。
また、一般公募のワークショップ

プでは、身体の使い方やそれ
がどうダンスにつながるか、
などを実技講座として行いま
す。
ワークショップは館内で行
うだけでなく、小学校などに
出向いての指導も行います。
身体はこんなにも面白いの
か、など従来のダンスや体操
では得られない多くの発見が
あるでしょう。

白鷹21世紀展

「白鷹21世紀展」…ココとつながる4人の若手アーティスト」

【同時開催 梅津五郎通常展】
いつ 11月10日(火)
29日(日)

▼観覧料 200円(梅津五郎通常展と共通)

本展覧会は、白鷹町とつながりのある若手アーティストの展覧会です。出展するのは、工藤裕一郎さん、坂田啓二郎さん、後藤拓朗さん、青木拓さんの4人。白鷹町とのつながりは、工藤さんが町内荒砥に在住、坂田さんが滝野にて展覧会経験、後藤さんが本籍鮎貝、青木さんが本籍



坂田啓一郎《光の物語》2009 後藤拓郎《残滓》2009



「木・削る・楽しむ」ワークショップ

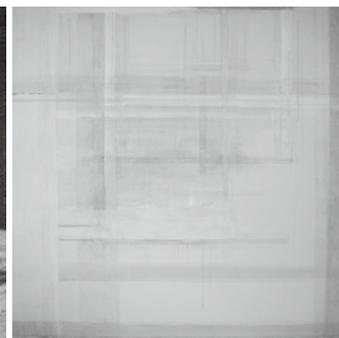
いつ 11月15日(日)

午前9時～午後5時

荒砥、といったものです。それぞれのアーティストがココの場と、そしてココ(個々に、持っているつながりの中でできていった展覧会です。白鷹が、そして山形が育んできた彼らの意欲作をぜひご覧ください。なお、ワークショップ、アーティストトークもごさいますので、こちらも是非ご参加下さい。



工藤裕一郎《バラ》2009 青木拓《[ru:t] - 所在位置 - 》2009



▼講師 坂田啓一郎さん(本展覧会出展作家)

▼料金 200円

▼定員 15人

▼対象 中学生以上

▼申込 当館までお申し込み下さい。※道具類は当館で準備致します。

参加者それぞれが、気ままに木を削ったり穴を開けたりする体験講座。具体的ななたちを指すのではなく、木を加工する感触や、そこから現れる形を楽しみます。

アーティストトーク(出展作家4人による展示解説)

いつ 11月22日(日)

午後2時～3時

▼料金 無料(ただし当日の観覧券200円が必要)

今月のピックアップ

「SNM白鷹町記念オーケストラコンサート」

いつ 11月23日(月)

①昼の部午後2時開演

②夜の部午後6時30分開演

▼入場料 3000円(全席自由)

▼内容 長原広太さん(コンサートマスター)、杉木峯男さん(トランペット)、永島義男さん(コントラバス)ら、国際的に活躍するトッププレイヤーが集結した、全国的にも類を見ないコンサートです。

▼問合せ SNM白鷹町記念オーケストラコンサート実行委員会(☎85-11211)

油絵入門講座

12月～2月の期間の平日夜間に全6回の講座。

▶講師 安部昭二 先生

▶料金 3000円(材料費)

油絵をこれから始めたいという初心者が対象の油絵教室です。講師が基礎から楽しく指導します。最低限の道具と絵具は当館で用意いたしますが、ご自分の道具を使われても構いません。詳細は、当館までお問い合わせください。

12月までの日程

11/10(火)～29(日)

白鷹21世紀展・梅津五郎通常展

11/15(日) 山崎ハコ

アコースティックライブ

11/19(木)～22(日) 置賜書道展

11/23(月・祝)

SNM白鷹町記念オーケストラコンサート

11/27(金) 市岡裕子ゴスペル&トークコンサート(整理券配布終了しました)

12/4(金)～梅津五郎通常展

12/6(日) 山形交響楽団ハーモニーコンサート(詳細は22ページ)

12/9(水)～10(木)

鈴木ユキオ ダンスワーク ショップ

12/13(日) 鈴木ユキオ ダンス公演

12月までの休館日

11/16(月)・24(火)・30(月)・12/7(月)

14(月)・21(月)・28(月)～H22.1/4(月)

12/1(火)～3(木)は展示替えのため、ギャラリーはお休みとなります。

カジカやアユがたくさん！ 小学生が「生き物調査」



10月15日、東高玉地区で蚕桑地域保全協議会主催による河川の生き物調査が行われました。今回は、蚕桑小学校の4～6年生まで17人が参加し、アユやカジカ、ナマズ、カニなどを捕まえて観察しました。「カジカは、きれいな水にしか生息しない魚なので、これからもカジカが住み続けられるよう、環境を意識して生活してください。」と説明を受けるとみんな大きくうなずき、環境の大切さを実感していました。

白鷹学講座パート5 おすぎのシネマトーク



10月24日、パワーセンターでおすぎさんのシネマトークが行われました。映画評論家として「少しでも多くの人に映画を見てもらいたい」ということを話され、最近話題の邦画について、独自の目線から厳しく批評し、映画の見方などについても教えていただきました。また、開会に先立ち、映画を通してこれまで10年間生涯教育の発展にご尽力いただいたことに対し、町長から表彰状が贈呈されました。

災害はいつやってくるかわからない 町総合防災訓練実施



10月18日、マグニチュード7・7の地震を想定した町総合防災訓練が、鮎貝小学校を主会場に行われました。タオルで負傷者を搬送する訓練や、消火器を使った初期消火訓練などが、地元住民の皆さんや鮎貝小学校の協力をいただきながら実施されました。また、赤十字奉仕団による炊き出し、防災ヘリ「もがみ」による救助など、本番を想定した様々な訓練が行われ、防災意識を高める1日となりました。

来年もまた白鷹で… 近藤房之助ライブinしらたか



10月25日、荒砥地区公民館で近藤房之助さんのライブが行われました。近藤さんは「アジア国際音楽祭 in しらたか」から白鷹と関わりがあるかたで、趣味の自転車で白鷹町内を走り「白鷹の景色は最高！」と言っています。来年は、町内で自転車を通したイベントを考えているとのこと。当日は、ファンや地元のかたなど約50人が駆け付け、力強く優しいブルースに耳を傾けていました。

白鷹町誕生55周年記念 地区対抗駅伝競走大会 鷹山チームが2連覇



1位	鷹山	2時間33分05秒
2位	鮎貝	2時間36分40秒
3位	東根	2時間37分21秒
4位	荒砥	2時間37分54秒
5位	十王	2時間38分32秒
6位	蚕桑A	2時間42分27秒
7位	蚕桑B	2時間51分29秒
☆区間新記録		
第1区	五十峯宏治(十王)	3分39秒(1・3km)
第2区	大嶋 真道(鷹山)	12分52秒(3・9km)
第3区	高橋 彩花(東根)	6分55秒(2・1km)
第4区	高野 光(鮎貝)	9分07秒(2・8km)
第5区	小川 直也(鷹山)	12分57秒(3・5km)



今年はおゆーむで開催
第39回白鷹町芸術祭

10月31日から11月3日までの4日間、白鷹町芸術祭が行われました。今年は中央公民館大ホールが使用できないということから、オープンしたばかりのおゆーむが会場となりました。ホールでは、この日のために練習してきた歌や踊り・演奏が披露され、ギャラリーなどでは華道や絵画など、幅広い世代のかたの作品が展示されました。おゆーむで行われる芸術祭は、中央公民館とはまた違った魅力を醸し出していました。



みんなで食べよう地域の食材！
郷土食伝承事業

白鷹町食の文化街道推進会議が主催した郷土食伝承事業が、町内各小学6年生を対象に行われました。10月28日に行われた東根小対象事業では、どりいむ農園の女性部のかたなどが作った栗ごはんやひや汁などの郷土料理を食べました。栗ごはんが一番人気で、3杯食べる児童もいるなど、全員きれいに完食していました。子どもたちは、この事業を通して、食や自分が住む地域の食材の大切さをしっかり学んでいました。



これからは地域主権の時代
北川正恭氏講演会

10月31日、パワーセンター白鷹で「まちづくり講演会」が行われました。「マニフェスト」を提唱したことで有名な早稲田大学大学院教授の北川正恭さんが講演され、「固定観念に縛られず、おかしなことに気づいたら自分たちで行動し、仲間とともに大きな力に変えること。そしてだれもが対等な立場になって考えることが真の地域づくりにつながる」と話され、町の総合計画策定へ向けたアドバイスもいただきました。



「つや姫」おにぎり大人気！
白鷹町農業祭

10月31日、グリーンセンター前で農業祭が行われ、白鷹産米沢牛をはじめ自然の恵みいっぱい農産物が販売されました。また、今年は山形県期待の新品種である「つや姫」のおにぎりが振る舞われるということで、開始前から長蛇の列ができ、200個準備されたおにぎりはあっという間になくなっていました。保育園児を招待した餅つきや、ちびっ子力自慢（俵あげ）なども開催され、会場は活気に満ちていました。



白鷹レディースの皆さん

10月17日から20日まで、第22回全国スポーツ・レクリエーション祭が宮崎県で開催され、白鷹レディース（女子ソフトボール）が山形県代表で出場しました。
スポーツは勝敗を重視する「競技スポーツ」とは異なり、それぞれの種目を楽しむための大会です。白鷹レディースは監督・コーチ以下13人が出場し、17日は総合開会式の後、ソフトボール会場の日向市で他県の選手と交流を深め、18日は滋賀県、19日は大分県の代表チームと試合を行いました。残念ながら2試合とも惜敗という結果でしたが、全国のソフトボールを愛するチームと交流を広げられました。

スポーツのみやまき
2009

平成21年度明るい選挙啓発標語入賞者

◆最優秀賞

佐藤 晴美（鮎貝小6年）
「届けよう 私の思いと あなたの思い」

◆優秀賞

菅原 光翼（荒砥小1年）
「パパとママ ちゃんとえらんで ぼくらのために」
奥山 大地（荒砥小6年）
「しまったと こうかいしない えらびかた」
梅津 和揮（東中1年）
「さそい合い 明るい社会 その一票」
衣袋 賢太（東中2年）
「変えてみよう 未来をあなたの一票で」
大滝 翠華（西中3年）
「選挙権 ムダにできない宝物」

●小学校高学年の部

竹田 詩苑（荒砥小4年）
丸川 岬太（蚕桑小4年）
紺野 郁未（鷹山小5年）
新野 真希（東根小5年）

●中学1年の部

五十嵐 葵（西中）
六戸 佑衣（西中）
齋藤 花歩（東中）
高橋南美江（東中）

●中学2年の部

小口 直人（西中）
小林 克将（西中）
古瀬 峻人（西中）
梅津 佑太（東中）

●中学3年の部

佐藤 真帆（西中）
安久津里彩（東中）
紺野 蘭（東中）
中川 真結（東中）

●高校の部

東海林綾乃（荒砥高1年）
遠藤 華（荒砥高1年）
大場小由美（荒砥高2年）
菊地 愛美（荒砥高2年）

◆入選

●小学校低学年の部

安部 海都（荒砥小1年）
大宮 遥斗（荒砥小2年）
紺野 日和（鷹山小3年）
渡邊 海飛（荒砥小3年）

第41回読書感想文コンクール入賞者

◆童門冬二賞

佐藤 美咲（荒砥高2年）
「インストール」を読んで

◆生涯教育推進本部長賞

佐藤 大和（東中2年）
「戦艦大和の最後」を読んで

◆教育長賞

齋藤 遥香（東根小3年）
「かわいいとときも、かわいくないときも」
青木 豪（荒砥小3年）
「インガメの里」を読んで

◆図書館長賞

新野 愛麻（蚕桑小2年）
わたしのしっぱいにもかんぱい！
大木 佳純（東根小6年）
大切な「命」
菅野 真由（西中2年）
人を変えるのは「人との出会い」

●童門冬二賞

船山 瑠音（鮎貝小2年）
新野 紗弥（荒砥小2年）
青木 七海（荒砥小2年）
小林 優真（東根小2年）
澤田多喜也（鮎貝小3年）
伊藤 堇（荒砥小3年）
竹田 詩苑（荒砥小4年）
川井 遥香（荒砥小4年）
山川 喜輝（鷹山小4年）
新野 右京（蚕桑小5年）
安達 有夏（東根小5年）
新田 ゆい（荒砥小6年）

●教育長賞

齋藤 遥香（東根小3年）
かわいいとときも、かわいくないときも
青木 豪（荒砥小3年）
「インガメの里」を読んで

●図書館長賞

新野 愛麻（蚕桑小2年）
わたしのしっぱいにもかんぱい！
大木 佳純（東根小6年）
大切な「命」
菅野 真由（西中2年）
人を変えるのは「人との出会い」

●生涯教育推進本部長賞

佐藤 大和（東中2年）
「戦艦大和の最後」を読んで

◆入選

小学生の部
樋口 凱（蚕桑小1年）
梅津 翼（荒砥小1年）

住宅用火災警報器設置 推進標語について

西置賜幼少年婦人防火委員会では、住宅用火災警報器の設置推進を図ることを目的に標語を募集したところ、県内各地44人のかたより96点の応募があり審査の結果次の3点が選ばれました。

今後、消防本部ではこれらの優秀作品を広報活動に幅広く活用し、早期設置を呼び掛けることとなります。

◎最優秀作品（1点）

「警報器 託す我が家（い）え）わが生命（いのち）」

大泉 眞さん（寒河江市）

○優秀作品（2点）

・「君まもる 火災警報器 寝ずの番」
佐藤博子さん（長井市）

・「警報器 つけてますます 火の用心」
松谷忠和さん（米沢市）

■問い合わせ
西置賜幼少年婦人防火委員会事務局（西置賜行政組合 消防本部予防課内） ☎ 88-1797



「ことりの運動会」

ある日、遠足に行く途中…電線にたくさんのおすずめが並んでいました。子「あっ、鳥いっぱい！」と近づき大声をあげると、鳥は一齐に飛び立ってしまいました。子「運動会したみたいだ」保「ほんとだ、みんなみたいだね」子「一番早く飛んだ鳥、ほくみたい」保「そうだね・・・」

「すずめ虫…？」

A男「先生問題です。夜泣く虫は？」保「えーいっぱいいてわかんないなー」「ヒントは？」A男「きれいな音で泣くのよ」「もお…すずめ虫でしたー！」保「え～そんな虫いた？」A男「いるよ、黒くて羽根こうなるの」保「あ～、もしかしてすずめ虫のこと？」A男「あー！そうかも」(笑)

フ ラ ワ ー 長 井 線 ま つ り

祝
フラワー長井線ロゴマークキャラクター愛称決定!!
はなえ
花笑ちゃん
採用者 住所 山形県川西町
氏名 奥山 康希

フラワー長井線まつりにおいて、長井線のマスコットの愛称が発表されました。このマスコットは開業20周年を記念して昨年作成され、山形鉄道株式会社が7月から8月末日まで愛称を募集していました。

北海道から沖縄まで合計で1356通の応募があり、審査の結果、川西町の奥山康希くんの作品「花笑(はなえ)ちゃん」が選ばれました。今後オリジナル商品などに活用されるそうです。

あらと保育園児によるバルーン



10月25日、フラワー長井線まつりが行われました。荒砥高校吹奏楽部の演奏でスタートし、あらと保育園児のバルーンなどの催しものやミニSLの運行が行われ、多くの家族連れで賑わいました。当日は片道100円で長井線が乗り放題ということもあり、長井・宮内会場から足を運んでくださったかたもいました。この祭りをきっかけに、たくさんのかたに乗っていただき、地域みんなで長井線を守っていきたいですね。

「町報川柳」

やんわり

安部 美笑 選

佳作	やんわりと亭主の言い訳に裏がある	鮎貝	増田 栄子
〃	やんわりと交わす言葉に裏がある	横田 尻	金田 れん
〃	ことわりの電話やんわりやつて来る	山口	渡部 喜美子
〃	やんわりと諭す言葉に意義がある	高玉	片山 時美
〃	やんわりと孫抱く深い血の絆	荒砥 甲	五十公野 かをる
〃	嫁姑やんわり長くいつまでも	佐野 原	竹田 正子
〃	やんわりと笑顔の裏の腹の底	浅立	高橋 とみ
〃	人と人の会話やさしくやんわりと	小山 沢	安達 よしゑ
〃	やんわりとどこかきびしい母の文	十王	志鎌 はるゑ
〃	豊作の味やんわりと炊けて居る	浅立	小形 義三
〃	やんわりと包む一言老いの智慧	広野	上野 礼子
〃	やんわりと煮えた大根母の味	浅立	梅津 たつゑ
〃	やんわりと話せばその場丸くなる	畔藤	菅原 敦子
〃	やんわりと言つて核心突いて来る	滝野	海老名 達夫
秀句	やんわりと説いた口調に棘があり	大瀬	五十公野 春巳
〃	やんわりと肌もむ手先親の肩	貝生	保科 努
〃	性格がやんわりしてる父と母	横須賀	大滝 健次郎
〃	角立てやんわり断る年の功	高玉	高橋 朝子
〃	孫たちとやんわり笑顔祖母のわざ	世田谷	遠藤 八重
〃	やんわりと笑顔に痛み癒される	鮎貝	横沢 直太
〃	一呼吸おいてやんわり話しかけ	荒砥 甲	鈴木 みき子
〃	叱る前やんわり聞いて誉めてやる	荒砥 甲	井澤 芙佐子
五客	やんわりと母の説得逆らえず	十王	鈴木 しげ
〃	やんわりと話せば心丸くなる	浅立	梅津 美千子
〃	叱るよりやんわりさとす親心	佐野 原	五十嵐 とし
〃	やんわりと母の笑顔に癒される	西高玉	金田 コト
人位	やんわりと心が和む茶の間の灯	畔藤	川井 千代
〃	やんわりと諭され生きる道を知り	畔藤	梅津 いと
地位	やんわりと話す笑顔に聞く笑顔	荒砥 乙	土谷 灯一
天位	わだかまりやんわり解けて座が温い	荒砥 乙	大滝 栄子
軸	「祭」十一月末まで。「写真」十二月末まで	高橋	白兔 苑
はがきに三句	白鷹町荒砥乙四二八―二		

白鷹町健康増進計画「元気ニコニコしらたか21」

元気いっぱい子どもの健康づくり～ 元気いっぱい育つために

○心豊かに元気に育つ このようなことを目指します。

そのためには

□外で元気に遊ぶ □年の違う友達と遊ぶ

□感動することで豊かな心を育む **このようなことが大切です。**

“感動することで豊かな心を育む暮らし”とは

☆できなかつたことに挑戦し、できるようになって

「やったあ！」と感動する **こんな暮らしのことです。**

白鷹町健康増進計画

元気ニコニコ
しらたか21

中間評価

町健康増進計画「元気ニコニコしらたか21」の達成状況を把握するために、町民の皆さんを対象に、元気ニコニコ21アンケートを実施しました。

〔元気ニコニコ21アンケート〕

問 何かに挑戦して「やったあ！」と思ったことがありますか。

答 ①ある ②ない ③記入なし

「やったあ！」と感動する子どもが増えました！



	平成 15 年		平成 22 年目標	平成 20 年	
	人	%		人	%
①ある	119	72.6%	「①ある」の比率を100.0%にする。	131	87.9%
②ない	27	16.5%		15	10.1%
③記入なし	18	10.9%		3	2.0%
計	164	100.0%		149	100.0%

健康のひろば

元気な子どもたちを

紹介します

「若鮎マラソン」に挑戦

荒砥小3年 中嶋 遥人

走ることは前から好きで、サッカースポーツでも頑張っていました。若鮎マラソンに1年生から出場して、2年生のときに初めて1位になりました。今年も入賞目指して、友達や弟と一緒に練習して、1位になることができました。本当にうれしかったです。来年もまた、若鮎マラソンに挑戦します。



ふるさとの心・太鼓の音が鳴り響く・鮎貝獅子連 小口裕之

紹介します

10月12日、鮎貝八幡宮祭り、今年も鮎貝小の子獅子舞が神社をスタート。鮎貝小に獅子を納めるまで5時間の獅子舞が続く。太鼓の音が止まり、慌てて打ち出す子獅子達。「追ったぞ。」また、ダダンコのリズムが始まる。

お祭りは、子獅子たちにとって最高の発表の場であり、大きく成長させる。高校生の大輔君、雄大君が太鼓を打ち、踊りだす。沿道の大人の人がダダンコのぼちを持つ。自分の子獅子時代を思いながら。いろんな所で子獅子達と地域の方がつながっている。地域のかたがたのやさしいまなざしが子獅子たちにパワーをくれる。



朝、スタート前。神秘的顔をして頭を垂れお払いをもらう子獅子たち。ふるさとの心が身体に染み込んでいくようだ。鮎貝小でようやく獅子を納め、大喝采の拍手をもらう。一人ひとりの顔に、今年もやり遂げた満足でいっぱい笑顔が広がった。

“元気ニコニコしらたか21”を町民と行政が協働で推進しています！（元気ニコニコ推進会議）

白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク

見守り支え合い

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

介護ワンポイントアドバイス
地域包括支援センター Tel.86-0112

見守り・させない・見過ごさない
高齢者虐待 その2

■高齢者虐待はこうして
おこなう？

～介護に関わる虐待～

在宅で介護をする場合、多くの人が家事・仕事と介護を両立して行っています。忙しい中で一生懸命介護をしても、高齢者の具合が悪くなったり認知症が進行したりとその努力が報われないことも多くあります。また、この生活がつまみで続くのかと先の見えないうことへの不安と、365日24時間休みがない生活で溜まっていく疲れが重なると、介護者の心は不安定にな

り怒りや悲しみを抑えきれなくなってしまうのです。

また、虐待を受ける高齢者の多くは認知症だと言われています。認知症高齢者の介護は、これまでお知らせしてきたとおり困惑させられたり手間がかかったりすることで、介護者の疲労が大きくなります。虐待の理由として考えられなかったことを認められず、高齢者に無理を強いてしまい虐待になることもあります。

その他には、親子や嫁姑間などのそれまでの不仲や、高齢者本人が自分の不調を嘆き過度の介護を強いていた、不景気による失職などの経済的要因など、様々な原因が複雑に絡み合っていることもあります。

ですが、どんな理由があっても、高齢者の心身を傷つけるその尊厳を奪うことは絶対にあってはいけません。介護をしている人は、自身のためにも介護との上手な付き合い方、力の抜き方を覚えていきましょう。

ストレスをためないために

●高齢者本人も、『若い頃のよ

うに動けない、聞こえにくいことなどに不安と不満を抱えている』ことを理解しましょう

●介護の悩みや愚痴など、親しい人に聞いてもらいましょう

●疲労を感じたら休憩をとりましょう

●上手に外出をして、気分転換をはかりましょう

高齢者から目が離せない、介護が上手く行かなくて悩んでいる、そんなときは地域包括支援センター（☎86-0112）にご相談ください。介護サービスの導入や介護の方法などを工夫して、介護する人もされる人も笑顔で過ごせる毎日を目指して行きましょう。

【認知症の人と家族の会】
毎月第4木曜日午後1時30分より健康福祉センターで開催しています。認知症の介護での悩みや不安などが打ち明けられる場所です。
介護のご相談：地域包括支援センター（☎86-0112）

10月の町長交際費

平成21年10月に支出された町長交際費についてお知らせします。
■問い合わせ 総務課総務係（☎85-6120）

支出日	区分	支出額(円)	内容
10月2日	贈答品	33,600	鮎まつり招待券
10月5日	御祝	3,400	杉沢中央公園竣工式
10月7日	御祝	3,360	町道針生前田入線、針生袖ノ入線竣工祝賀会
10月13日	御祝	3,000	鮎貝八幡宮例大祭
10月15日	御祝	50,000	文屋正道氏叙勲祝賀会
10月19日	香典	5,000	
10月30日	香典	1,000	
	計	108,360	

平成21年度
山形県統計協会会長感謝状

統計調査員として、各種統計調査に永年従事されたかたがたです。

■多年従事

- 遠藤美沙子さん（荒砥乙）
- 白田 隆さん（鮎貝）

■退職

- 梅津 八郎さん（浅立）
- 高木 善一さん（山口）
- 加藤 嘉郎さん（鮎貝）
- 吉川 源吾さん（鮎貝）

お詫びと訂正

●広報しらたか10月13日号2ページ、町誕生55周年記念式典の表彰者一覧に誤りがありました。
「本場米流織物工業協同組合」の「米流」は「米琉」でした。お詫びして訂正いたします。

情報 あらかると Information!

インフォメーション

役場は ☎85-2111



純パーク屋内運動場利用 調整会議の開催について

標記会議の開催に際し、冬期(12月～3月)の利用申込を以下により受け付けます。なお、冬期間の利用に関しては、町内団体を優先といたしますので、調整会議の対象は町内団体を対象といたします。また、昨年度冬期利用実績のある団体には別途様式をお送り致しております。▼申込受付期間 11月12日

(木)～11月17日(火)まで
(新規団体のみ)

▼申込方法 指定様式によりお申込ください。(白鷹町教育委員会に備え付け)

【利用調整会議】

▼いつ 11月19日(木)

午後7時～

▼どこで 中央公民館3階大会議室

※利用申込団体については代表1名必ず出席ください。

※利用調整会議は、申込期間内に利用申請の提出があった団体のみ参加できます。

■申込・問い合わせ 教育委員会生涯スポーツ係(☎85-6147/FAX85-2183)

SNNn白鷹町記念オーケストラコンサート

東京学芸大学の教員有志と卒業生により結成されたオーケストラが、あゆむのオーケストラを記念してコンサートを開催します。

奏者はそれぞれ国際的に活躍するトッププレイヤーです。ぜひ、お越しください。

※「SNNn」とは、オーケストラ奏者4人の名前の頭

文字をとったものです。▼いつ 11月23日(月)

○第1回 午後1時30分 開場

午後2時 開演

○第2回

午後6時 開場

午後6時30分 開演

▼どこで あゆむ

▼入場料 3000円(全席自由)

▼チケット取扱い あゆむ

■問い合わせ 実行委員会事務局 石川

(☎85-12211/☎090-8923-7046)

第13回ハーモニーコンサート

山形交響楽団による演奏会を開催します。皆さま、ぜひご参加ください。

▼いつ 12月6日(日)

午後2時30分 開場

午後3時 開演

▼どこで あゆむ

▼入場料

大人 2000円

高校生以下 1000円

※未就学児の入場はご遠慮ください

▼チケット取扱い あゆむ、ヤマシチ商店、教育委員会

■チケット予約・問い合わせ 実行委員会事務局 御代田(☎85-3523)

山響ドリームコンサート

あの有名な「運命」を、山響の演奏と指揮者(佐藤寿一氏)の解説で大解剖。普段はクラシックを敬遠しがちな方にこそ試していただきたいユニークなクラシックコンサートです。

▼いつ 12月4日(金)

午後6時 開場

午後6時30分 開演

▼どこで 南陽市民会館

▼入場料 一般1500円

(当日2000円)、高校生以下500円(当日700円)

▼チケット取扱い 文翔館、南陽市民会館、南陽市中央公民館

■問い合わせ 山形県郷土館

「文翔館」担当 荒生(☎023-635-5500)

お見合いプロデュース企画

ドキドキ ラブ・トレイン

白鷹町商工会青年部で、フラワー長井線を利用したカップリングパーティーを企画し

ました。真剣な出会いを求めている皆さん参加ください。

▼いつ 平成22年2月13日(土) 午後2時30分

▼集合場所 荒砥駅

▼参加対象 20歳以上の真剣な出会いを考えているかた

▼募集定員 男性・女性ともに各15人(定員になり次第締め切ります。)

▼内容

○第1会場 フラワー長井線 特別車両を利用した交流会(荒砥～赤湯間往復)

○第2会場 荒砥駅隣接、八幡二公民館でパーティー

▼申込方法 電話にて住所・年齢・性別をお伝えください。

■申込・問い合わせ 白鷹町商工会 担当梅津

(☎85-0055)

西置賜地区の高校教育の在り方について「中間まとめ」地域説明会

▼いつ 11月24日(火)

午後7時～8時30分

▼どこで パワーセンター白鷹

▼内容 「中間まとめ」の概要説明と質疑応答

▼参加方法 直接会場にお越しください。

白鷹町商工会青年部で、フラワー長井線を利用したカップリングパーティーを企画し

▼その他 託児サービス(無料)を実施します。詳細については、ホームページをご覧ください。

▼ご案内ホームページアドレス
http://www.pref.yamagata.jp/ou/kyoiku/700013/

■問い合わせ 県教育庁高校教育課高校改革推進室(☎023-630-3067)

白鷹山岳会写真展

山岳写真、高山植物の写真などを展示します。

▼いつ 11月20日(金) 25日(水) 午後5時まで

▼どこで 中央公民館 文化実習室

■問い合わせ 白鷹山岳会事務局 船山(☎85-0177)

緊急森林講座「ナラ枯れってなんだろう?」

▼いつ 11月26日(木) 午後6時~7時30分

▼どこで 置賜総合支庁講堂

▼内容 「ナラ枯れはなぜ発生するのか」という疑問にお答えするため、専門の研究者

をお招きし、森林講座を開催します。

▼募集人数 40人程度

▼その他 参加料は無料ですが、資料などの準備の関係から事前申込が必要です。

■申込・問い合わせ 置賜総合支庁森林整備課担当 志齋(シサイ)(☎0238-2616063)

よねよんまつり2009

▼いつ 11月21日(土) 午前9時30分~昼12時15分

▼どこで 県立米沢養護学校

▼内容 ○木工製品、布製品、ハーブ石けんなどの販売 ○バザー及び喫茶など

■問い合わせ 米沢養護学校(☎0238-3816101)

オペラ「小鶴」公演

藤沢周平原作「小鶴」を原作として創作したオペラを上演します。

▼いつ 11月29日(日) 午後2時30分開場 午後3時開演

▼どこで 長井市民文化会館 入場料 一般1500円

(当日券1700円) 高校生以下800円 (当日券1000円)

※前売券に残席がある場合のみ当日券を販売します。

▼チケット取扱い 長井市教育委員会、長井理研

▼その他 臨時託児所を設置します。(無料/要予約)

■問い合わせ 長井市教育委員会(☎84-7677)



町営住宅(神明アパート)の入居者募集

▼所在地 鮎貝2468-10

▼募集戸数 一般用1戸(1階)

▼間取り 3DK(8+6+4.5畳十台所+浴室)

▼家賃 月額1万9100円(3万7500円(所得額などにより異なります))

▼敷金 家賃の3カ月分 入居資格 入居世帯の収入

が公営住宅法で規定する基準以下で、町営住宅に同居する親族を有する住宅困窮者であること。

▼入居可能日 12月下旬

▼募集期間 11月12日(木)~20日(金) 午後5時まで

▼申込方法 建設水道課へご連絡ください。なお、その際に、平成20年の源泉徴収票または所得証明書など入居者全員の所得がわかるものをご準備ください。

■問い合わせ 建設水道課管理係(☎85-6140)

J A山形おきたま米粉・ミルクジャムアイディア料理コンテスト募集

食料自給率向上と地産地消の一環として、「米粉」と「ミルクジャム」を使用したアイディア料理を募集し、レシピ紹介による普及を目的としてコンテストを開催します。

▼対象者 置賜管内に在住・通勤・通学している個人及びグループ

▼応募部門 米粉及びミルクジャムを使用した料理(①ちようり・惣菜部門 ②菓子・デザート部門)を1人2作品

まで募集します。

▼締め切り 12月15日(火) まで応募用紙にて応募

▼コンテスト会場 J A山形 おきたま川西本店

▼コンテスト期日 平成22年1月30日(土) 午前11時~

※応募作品はJ A広報紙掲載や関係者に紹介させていただきます。

■応募・問い合わせ J A山形おきたま生産販売部料理コンテスト事務局 青木・加藤(☎0238-5714791・FAX0238-5712070)

ニュースポーツ教室 参加者募集

▼いつ 11月24日(火) 午後7時15分~

▼どこで 蚕桑小学校体育館

▼内容 ドッチビー 柔らかい素材のフリスビーを使用したスポーツで、様々なバリエーションを紹介し、当たつても痛くないので、どなたでも気軽に楽しめます。

▼講師 体育指導委員会

▼持ち物 シューズ・タオル・飲み物

▼主催 総合型地域スポーツ

「子育て応援特別手当(平成21年度版)」 は執行停止になりました

「子育て応援特別手当(平成21年度版)」は、国の補正予算の見直しにより執行停止となりましたのでお知らせいたします。

支給対象者の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

支給対象者のみなさまへ

平成21年10月15日
厚生労働大臣 長妻 昭

お詫び

子育て応援特別手当(平成21年度版)の執行停止について

皆様に、お詫びを申し上げなければならないことがございます。子育て応援特別手当(平成21年度版)に関しまして、その趣旨を活かしつつ、より充実した新しい「子ども手当」の創設など、子育て支援策を強力に推進するため、執行を停止させていただくことといたしました。

この子育て応援特別手当(平成21年度版)では、本年度において小学校就学前3年間に属するお子様一人あたり、3万6千円を支給することになっていました。

支給対象者の皆様をはじめ、多くの方々にご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

私どもといたしましては、安心して子どもを育てられる社会の構築に向けて、より一層の努力を続けてまいります所存でございます。

今後ともご指導を賜りますようお願い申し上げます。

長妻厚生労働大臣からのお詫び(写し)

クラブ設立準備委員会
■問い合わせ 教育委員会生涯スポーツ係(☎8516147)

放送大学は、ラジオを利用して授業を行う通信制大学です。1科目からでも学べます。

▼募集学生 全科履修生(大学卒業を目指す編入学可 18歳以上)、選科履修生(1年間在学 15歳以上)、科目履修生(6カ月間在学 15歳以上)

放送大学4月入学生募集

▼募集期間 11月15日(日)～平成22年2月28日(日)
▼説明会 12月5日(土) 午後1時30分
▼資料請求・問い合わせ 放送大学学習センター(☎023-646-8836)

有機農業実践支援講座 「受講生」募集

有機栽培理論、有機農業の土づくりについて学ぶ講座です。
▼いつ 12月14日(月) 午後1時～15日(火) 昼12時まで

▼どこで 県立農業大学校『緑風館』
▼講師 小祝 政明 氏
▼募集対象 有機農業に取り組みたいと考えている農業者
▼募集人数 50人
▼受講料 3000円
※宿泊を希望する場合は5000円が追加となります。
▼持ち物 パソコン(お持ちのかた)
▼申込期限 12月1日(火)
▼問い合わせ 県立農業大学校研修部(☎・FAX 0233-2218794)

第2回地域議員協議会

県議会では、各総合支庁において、地元議員による地域の課題や施策についての審議を行う地域議員協議会を開催します。県議会の審議を身近で傍聴する機会ですので、希望する方は、当日会場でお申し込みください。
▼いつ 11月17日(火) 午後1時～

▼どこで 置賜総合支庁講堂
■問い合わせ 県議会事務局 政策調査室(☎023-63012846)

行政書士にご相談ください

行政書士は、官庁や役所などに提出する書類の作成、相談、提出代行を行います。具体的には次のようなことを行います。

▼主な業務 相続・遺言など、の手続き、契約書作成、法人



広告



日本一の家族へ。大きくなった、ステップワゴン

NEW STEP WGN 誕生

エコカー補助金、減税対象車も大好評!



携帯サイトはこちらから

HPがリニューアル!携帯サイト新規オープン!!



Honda Cars 西置賜 白鷹店

http://dealer.honda.co.jp/hondacars-nishiokitama/ http://q55.jp/nishiokitama/

〒992-0821 山形県西置賜郡白鷹町大字十王2461-4
TEL.0238-85-2521

■営業時間: AM 9:00 ~ PM 6:00 ■定休日: 毎週火曜日, 祝日

設立、農地転用、遺産分割、会計帳簿記帳処理など

■問い合わせ 山形県行政書士長井支部事務局 (☎88-2825)

山形聾学校 学校公開

▼いつ 11月27日(金)

午前9時30分～昼12時30分

▼内容 授業参観、聞こえについての研修会

▼参加方法 申込不要。お気軽においでください。

※詳しくは、山形聾学校のホームページをご覧ください。直接お問い合わせください。

■問い合わせ 山形聾学校特別支援室 鈴木 (☎023-688-12316)

11月25日から12月1日は「犯罪被害者週間」です

犯罪被害で悩んでいませんか。犯罪や交通事故の被害者とその家族を支援しています。事件を思い出して怖くなったり、気持ちをコントロールできなくなったりしていませんか。

やまがた被害者支援センターや警察では、こうしたかたがたの相談・支援活動を行っ

ています。お気軽にご相談ください。

■相談先

○社団法人やまがた被害者支援センター (☎023-642-7830 ナヤミゼロ)

○警察：安全相談 (☎023-642-9110)、女性

専用相談 (☎023-615-7130)、悪徳商法相談

(☎023-642-4477)、少年の悩みごと (☎023-642-1777)

女性に対する暴力をなくす運動

11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。配偶者などからの暴力、性犯罪、売買春、セクハラ、ストーカー行為など、女性に対する暴力は、人権を侵害するものです。この運動期間をきっかけに、暴力について考え、暴力のない社会づくりをすすみましょう。

■問い合わせ 内閣府「配偶者からの暴力被害者支援情報サイト」
http://www.gender.go.jp/e-vaw/index.html

11月は労働保険適用促進月間です

労働保険とは、労災保険と雇用保険とを総称した政府管掌であり、労働者を一人でも雇用している事業主は加入する義務があります。

労働保険は、労働者が業務上や通勤途上で被災した場合に必要な保険給付を行ったり、失業した場合に必要な給付を行うなど、職場の安全、雇用の安定を図るために重要な役割を果たしています。

社員・従業員・アルバイトなど1人でも雇っている会社は、すぐ労働保険に加入しましょう。

■問い合わせ 米沢労働基準監督署 (☎0238-2317120)

11月は「労働時間適正化キャンペーン」期間です

全国一斉「労働時間相談ダイヤル(無料)」が開設されます。

過重労働による健康障害の防止や賃金不払残業の解消には、労働時間を適正に把握し、

時間外労働に対する適切な処理が必要です。

▼いつ 11月21日(土)

午前9時～午後5時

▼フリーダイヤル ☎0120-794-713

■問い合わせ 米沢労働基準監督署 (☎0238-2317120)

雇用調整事業主の皆さまに

雇用・能力開発機構山形センターでは相談窓口を設置し、雇用調整助成金・中小企業緊急雇用安定助成金を活用した教育訓練を希望する事業主の皆さまに相談支援を行っています。

▼相談内容 教育訓練の実施方法、教育訓練メニューの作成・提案、講師(職業訓練指導員)の派遣、教育訓練用機器の貸与、教育訓練の情報提供、その他教育訓練について

■問い合わせ 独立行政法人雇用・能力開発機構山形センター 担当山田 (☎023-686-12224)

広告

■ガラス修理

アルミサッシ・木製建具・額縁・ペアガラス入替

■サッシ修理

戸車交換・建付調整・玄関錠交換
アミ戸修理・販売・張替



1もいもの時の携帯登録

出張修理いたします

Yamazaki Yamaichi 鮎貝内町 電話:85-3134
ヤマシチ商店 営業時間 7:00-22:00(年中無休)

祝 光エリア拡大 さあ フレッツ光を始めよう!

白鷹町総合情報センターにまるごとおまかせください

- 快適 高速・大容量通信の「フレッツ光」でショッピング、動画や音楽データも素早くダウンロード。
- 安心 初めの方でも安心の無料サポート。他プロバイダーの方もお申込から設定まで無料サポート
- プラス 「フレッツ光・冬のお得キャンペーン」実施中!

加入電話、INS ネット、ひかり電話への通話料が **3分 8.4円** (税込)
※携帯電話への通話については通話料が異なります。

問い合わせ 白鷹町総合情報センター Tel.86-0151

戸籍の窓

【10月1日～10月31日届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
(岡崎 悟司)	菅蒲
(菊地 利江)	畔藤
(長谷部 英寿)	鮎貝
(佐藤 由美子)	長井市
(高石 良)	鮎貝
(佐竹 宏美)	荒砥甲
(川合 雄介)	荒砥甲
(志田 彩香)	飯豊町
(沼沢 謙)	浅立
(邑上 京美)	愛知県

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
畔藤	小形 新也 新 恵	悠
高玉	児玉 直樹 直 里香	梨
山口	児玉 賢二 賢 和	莉
萩野	梅津 悟美 真 由美	大
鮎貝	大木 正博 正 あり	祐
横田尻	後藤 匡子 百 合貴	まどか
山口	田口 明哉 明 哉	陽
鮎貝	山口 宏千賀 宏 千賀	竜
荒砥乙	大木 覚志 陽 達志	陽
高玉	矢羽木 利太 利 太	徳
畔藤	沼沢 麻美 麻 美	天
荒砥乙	芳賀 実苗 実 苗	心
十王	橋本 早則 早 則	秋

おくやみ

住所	氏名	年齢
横田尻	丸川 義郎	93
萩野	大滝 ぶちの	85
横田尻	鈴木 繁夫	57
高玉	金田 キヌ	85
荒砥甲	原田 てい	86
佐野原	五十嵐 みつ子	78
高玉	長谷部 静子	80
荒砥乙	菅原 保助	87
高玉	佐藤 民藏	85
浅立	湯澤 和彦	98
荒砥乙	土谷 和彦	57
山口	油井 ハナ	85
畔藤	藤 澁谷	59
菅蒲	小形 庄治	82



白鷹町チーム見事V2達成!

11月1日、第51回西置賜地区駅伝競走大会が開催されました。町からは、先月開催された町駅伝競走大会で選出された候補選手の中からチームを結成、計6回の練習会を経て大会に挑みました。大会当日は、時折、強風が吹き荒れる悪天候でしたが、チーム一丸となって襷をつなぎ、見事2連覇を達成しました。高野光選手の区間新記録樹立をはじめ、小学生区間から一般区間まで全10区間中、6区間で区間賞を勝ち取り、白鷹町の駅伝の強さを見せつけてくれました。

チーム関係者の皆さんおめでとうございます。また、大会運営に協力いただいた中継所役員・交通整理員の皆さんご苦労さまでした。そして選手に力を与えてくださった沿道の多くの皆さん、本当にありがとうございました。

来年は、さらに新しい力が加わりもっと速い白鷹チームがV3を果たしてくれることを期待しています。



鮎貝駅前をトップで中継 (鈴木選手から広川選手へ)

■コース：小国町をスタート、飯豊町・白鷹町を経て長井市をゴールとする総距離47.8㌔

総合順位

- 第1位 白鷹町 2時間 42分 31秒
- 第2位 長井市 2時間 45分 05秒
- 第3位 飯豊町 3時間 01分 41秒
- 第4位 小国町 3時間 05分 08秒

区間新記録

- 第5区 高野 光 (西中3年) 9分50秒 (3.0㌔)

▼役場分庁舎前のいちようの木。きれいな黄色になったと思ったら一気に散ってしまいました。秋といえば読書・スポーツ・食欲などがありますが、皆さんにとっての秋は…

▼今シーズンに昇格した我がモンテディオ山形。この広報が読まれるころにはきつと残留が決まっているにちがいないと思いますが、最近のプロ野球では、楽天や日本ハムなど、地方をフランチャイズとするチームが目覚ましい活躍をしています。その裏には、地域のかたの熱心な応援があつてこそものではないかと思えます。山形のプロチームを強くするのも私たち一人一人の応援なのかもしれません。

いちようは散っても散るな(降格するな) モンテディオ!

(おおたき)

